

国指定史跡
(令和元年10月16日指定)

15mの建物の土台と思われる形跡があ
こに岩櫃城の展望台と指揮台を兼ねた中
あったと考えられています。

岩櫃城は、岩櫃山の中腹東面に築かれており、城域の東端は番匠坂、西端は本丸から400mほどの場所とされています。本丸や中城などを擁する要害地区は、南面の切沢の谷と山裾の斜面を自然の城壁としています。



上州吾妻郡岩櫃古城之図 ※長野県立歴史館蔵



電話傳呼：027-9-00-5550



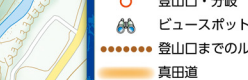
17

企画調製 (株)中央ジオマテックス

市街地、眼前には土州の山々が広がり、新緑や紅葉のシーズンには多くのハイカーで賑わいます。



柳沢城跡 観音



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)、数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)及び数値地図(国土基本情報)基盤地図情報(数値標高モデル)を使用した。(承認番号 平27情使、第456号)